

皆さんこんにちは！もうここに来てからすでに2ヶ月が立ち、3ヶ月目に突入しています。私はこの期間たくさんの経験を得て、より一層成長できたと思います。今回は私がどう成長できたかと、アメリカと日本の高校の違いを紹介したいと思います。

私は周りの人がいかに自分のことを支えてくれたのかということに気づきました。こっちの生活は、朝ごはんはと昼ご飯は毎日自分で用意するし、なにか決断するときも最終的には自分でしなければなりません。洗濯物や掃除も自分でやります。スマホの時間や勉強をいかにやるかも自分の選択です。日本でいかに自分が周りの人に甘えていたのか痛感しました。日本にいた頃は自分のやり方で色々こなしたいと強く思っていたのに、いざこっちに来てみるととりあえず毎日をこなすことで精一杯です。

次にアメリカと日本の高校の違いを簡潔に紹介したいと思います。まず、ここの学校は朝7時から始まります。終わりは2時です。ピアスは全員あけています。逆にあけていない人は見たことありません。アクセサリーは基本自由、制服もありません。髪染めもokです。授業中に何を食べてもいいです。昼ご飯にフードデリバリーも全然okです。先生たちは学校内ではその役割を果たすけれど、学校外では生徒が何をしようが関係ないというスタンスです。日本は生徒そのものを守るという考えがスタンダードなので驚きました。だからこそ、学校外では生徒たちはカオスです。

授業はクラスで受けるのではなく、その授業を選択した人が集まって受けます。そのため、交友関係が広がります。また授業はレベル別に分かれています。例えば数学なら、普通、発展、大学受験レベルと言う感じです。私は大学受験用の数学のクラスを取っているのですが、それは高校2、3年生用の授業なので、白鷗の同じ学年の人よりは何歩か先を行っている状態です。英語でいきなり複素数の話や多項式のグラフなどを説明されてついて行くのに大変ですが、日本の復習をやったってしょうがないと思い、頑張っけて取り組んでいます。

こっちではとても仲の良い友達を作ることができました。私が、日本が恋しいというと、元気づけてくれます。そういう友達をこれからも大切にしていきたいです。

毎日学校でも家でもカルチャーショック、違うことにぶつかります。それは時に楽しいこともありますが、大変なこともあります。大人になってから違うことに直面するより、今まだ若いうちに様々なことを体験しておくことで、将来もっと大きな壁を乗り越えられるのだと思います。

Hi! It's been more than two months since I came here. I always feel time passes super fast. Through these two months, I realize that many people actually supported me when I was in Japan. Like my family, friends, neighbors and teachers. Here, I need to do my laundry, cooking and cleaning. I'm so tired after I do those things. I want to say thank you to all of my people who helped me in Japan.

次世代リーダー育成道場 13 期生 N.M.